



平成 28 年度 オリンピック・パラリンピック教育事業
推進校実施報告書

- 1 学校名 : 熊本市立北部東小学校
- 2 実施日時 : 2017 (平成 29) 年 3 月 9 日 (木)
- 3 対象 : 4~6 年生 288 名
- 4 派遣オリンピックアン : 田中光さん (体操競技 1996 年アトランタパラリンピック出場)

5 授業内容 : 講演・実技指導

2017 (平成 29) 年 3 月 9 日に熊本市立北部東小学校にて、体操選手として 1996 (平成 8) 年のアトランタオリンピックに出場されました田中光さんによる講演 (演題は「オリンピックで鍛えた体力」) ならびに実技指導が行われました。

まず始めに、児童たちの緊張をほぐすために、田中さんのかけ声で軽くジャンプをしながら声を出したり、算数の問題を解いたりするなどのアイスブレイクを行ってから講演がスタートしました。田中さんは 3 歳からピアノを習うなど、幼少の頃から多彩な才能を磨く経験をお持ちだったようですが、体操競技を本格的に始めたのは中学校に入ってからということでした。高校時代から全国大会等で優勝するなど優れた成績を収められてきましたが、その道のりは決して平坦なものではなかったそうです。しかし、「嫌なことでも、頑張って取り組んでいるうちに力がついていくので、みなさんも嫌なことや辛いことでもあきらめずに頑張ってもらいたい」とメッセージを送られていました。その後、昨年のリオ五輪でも活躍した内村選手や白井選手が床運動で取り組んでいる技を例にあげながら、体操競技について紹介されました。また、児童たちに「今の目標は何ですか?」と問いかけ、「勉強も体操もある程度の量は必要だけれども、それらの質も大事です」と述べられていました。勉強でもスポーツでもただ単に行うのではなく、“設計する”ことが大切であり、たとえ失敗しても、それをさらに修正していくことでいつか目標を達成することができる、ということを強調されていました。

講演後は、「おもちゃのチャチャチャ」の音楽に合わせて体を動かすゲームを行ったり、一回転ジャンプや Y 字バランス、カエル逆立ち、お尻ジャンプ、からだジャンケンなどの体づくり運動を行ったりしました。そしてさらに、田中さんが開発されたオリジナルの体操を行い、児童たちは楽しそうに笑顔で体を動かしていました。最後に、マット運動の模範演技が行われ、大きな前転や後転、側方倒立回転、そして後方倒立回転などを披露していただき、児童たちはあまりの技の美しさに感嘆の声をあげていました。昨年 4 月の熊本地震以来、学校では体育館が使用できない状態が続いていたそうですが、前日に改修工事を終えたばかりということで、児童たちは久しぶりの体育館での活動に笑顔一杯で取り組んでいる様子がとても印象的でした。

6 授業の様子



子供たちに笑顔で語る田中さん



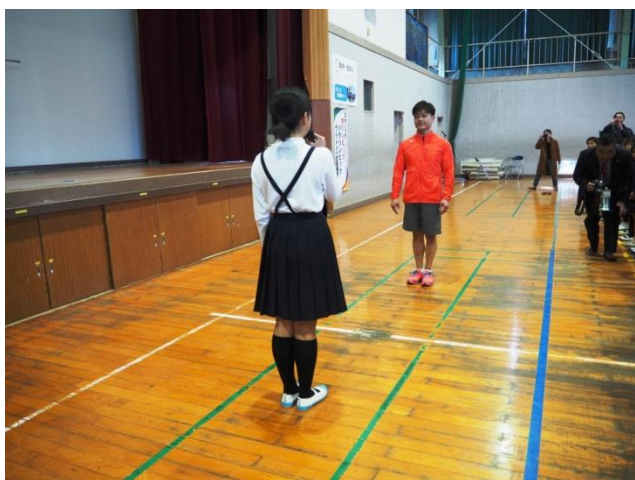
まずは音楽に合わせてウォーミングアップ



元オリンピック選手の技を披露



校長先生も負けじと大回転



代表児童から御礼のあいさつ



子供たちと記念撮影